

総括質疑の様子は、太田市議会ホームページ「インターネット中継」からご覧いただけます。
また、本定例会の正式な会議録は、市立図書館や市議会ホームページ、議会事務局などでご覧いただけます。



2次元コードを読み取ると、議員それぞれの全ての質疑の様子をご覧いただけます。

総括質疑



ひとづくり—芸術学校事業・
予算の確保について



日本共産党 水野 正己

議員 おおた芸術学校管理運営費の予算は6,900万円から新年度は3,700万円に大幅削減となり、これまでの芸術学校がなくなってしまうことが心配されますが、市長の所見を伺います。

市長 授業内容のさらなる充実と質の向上を図るとともに、受講生一人一人の基礎力の確実な定着に予算を注いでいきたいと考えています。

議員 さらなる充実と言いながら行事が削減され、子どもたちが正しく学ぶための必要な鑑賞の機会が消失する影響について伺います。

市長 子どもに特化し基礎力の向上に重点を置き、本市の未来を担う人材育成の拠点として力を注いでいきます。また、芸術学校だけではなく、関係部署とも連携し、市民の芸術に触れ合う機会を研究していきたいと考えています。

議員 講師定年制で指導に熟達した専門性ある先生たちが外され、芸術学校の衰退が心配されますが、所見を

伺います。

市長 令和6年度に一般財団法人太田市文化スポーツ振興財団の理事会で、将来を見据えた持続可能な運営体制の確保を目的に定年制導入が承認されました。受講生の減少や新田校廃校により太田校1カ所での授業実施となりますが、体制の確保はできると確信しています。



■その他の質問

- ▷公共工事における労務単価の末端下請業者までの保障について
- ▷請負労働者支援について
- ▷職員の処分後の人事配置について

特別委員会における
調査・研究報告

特別委員会の中間報告および最終報告を太田市議会ホームページに掲載しています。

- 議会改革推進特別委員会 最終報告
- 災害対策調査特別委員会 中間報告

<https://www.city.ota.gunma.jp/site/shigikai/3582.html>



URLまたは2次元コードからアクセスできます。ぜひご覧ください。

委員会では 次の議案を審査しました

本会議で各常任委員会に付託された議案の審査結果について、定例会最終日に行われた委員長報告から要旨を抜粋してお知らせします。

総務企画委員会

■太田市事務分掌条例の一部改正について

説明 「企画部」を「おおた未来戦略部」に改めるほか、デジタル施策の一層の充実を図るため、「デジタル戦略部」を新設し、「情報政策に関する事項」を移管するものです。

問 名称の狙いについて伺います。

答 未来型産業都市構想の具現化という未来に向けた政策を実施するため、名称を改めることになりました。また、事務分掌名の変更については、従来の「改革」というコスト削減のイメージから、限られた資源を最大限に活用する「経営」という前向きなアプローチへと転換していきたいと考えています。

問 デジタル戦略部の権限と役割について伺います。

答 システム管理にとどまらず、新規施

策の企画や庁内DXの推進、人材育成などデジタル政策全般をけん引する役割を担わせていきたいと考えています。

■その他の質問

- ▷機構改革による市民サービス向上について
- ▷組織改正に伴う新部署の配置について

審査結果 原案可決

■太田市副市長の定数を定める条例の一部改正について

説明 副市長の定数を1人から2人に改正するものです。

問 2人体制とする具体的な理由と期待される効果、役割分担について伺います。

答 本市の課題であるデジタル分野や屋台骨である産業支援では、国や県と

の連携を強化し、職員の先頭に立って施策を推し進める人材が必要です。行政需要の多様化・複雑化にスピード感を持って対応し、それぞれの強みを生かした役割分担を図ることで、組織体制の強化につなげていきたいと考えています。

問 同規模自治体や県内他市における導入状況について伺います。

答 同規模の施行時特例市では約78%が2人体制であり、県内では前橋市、高崎市、伊勢崎市が導入済みです。

■その他の質問

- ▷条例定数の考え方について
- ▷責任の所在と制度設計について
- ▷市民の幸福に資する市政の推進について

審査結果 原案可決

■太田市一般職の職員の給与に関する条例等の一部改正について

説明 自動車などを使用する人の交通用具の使用距離の区分を65キロから

100キロ以上まで5キロ刻みで新設し、手当額を規則で定めるほか、1カ月当たり5,000円を上限とする駐車場の利用に対する通勤手当を新設するなど、所要の改正を行うものです。

問 職員駐車場の利用状況と費用負担について伺います。

答 本庁舎周辺の駐車場は職員共済会が地権者から借用して運営しており、利用者からは月額3,000円を徴収しています。

■その他の質問

- ▷職員個人が契約する民間駐車場の利用状況と手当支給について
- ▷長距離通勤手当の対象者数と具体的な通勤実態について

審査結果 原案可決

■太田市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正について

説明 近年の救急業務の増加や機関員業務の高度化により、業務の危険性と